

平成23年度

火災予防作文コンクール 表彰伝達

平成23年度の火災予防作文コンクールで、幌延小学校5年の戸川恭輔君が全国消防長会北海道支部長賞を受賞しました。
また、北海道佳作を2名、北留萌消防長賞を4名の児童が受賞し、その表彰伝達式が10月20日、幌延小学校と問寒別小中学校で行われました。
受賞、おめでとうございます。

◎受賞者

全国消防長会北海道支部長賞

戸川 恭輔 君(幌延小学校5年)

北海道 佳作

伊藤 朱里さん(幌延小学校5年)

富樫優一朗 君(幌延小学校6年)

北留萌消防長賞

高橋 菜さん(幌延小学校5年)

大倉 理沙さん(問寒別小学校4年)

加藤 巧也 君(問寒別小学校5年)

三田地美佳さん(問寒別小学校6年)



問寒別小学校の受賞者の皆さん



幌延小学校の受賞者の皆さん

幌延深地層研究センター地下施設の建設状況をお知らせします

独立行政法人日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センターでは、立坑の掘削作業を行っています。平成23年9月30日現在、東立坑250.5m、換気立坑281.0mまで掘削が進んでいます。東立坑と換気立坑をつなぐ調査坑道については、地下140mと地下250mにあり、その場所において、地質に関する調査等が行われています。

また、西立坑についても、本年より掘削が始まり、9月30日現在、47.0mまで掘り進んでいます。

幌延深地層研究センターでは、毎年4月から10月まで、毎月1回施設見学会を開催しており、地下140m地点の調査坑道の見学をしていただいています。

来年度も見学会の開催を予定していますので、ぜひご参加ください。



西立坑工事のようす

深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターが平成13年に開所してからの、地元への経済効果について、毎年お知らせしています。平成22年度の状況について、同センター及び関係機関のご協力を得て確認しましたので、お知らせします。

■経済効果の表

(単位:百万円)

年度	職員及び家族数	機構発注		JV・共同研究機関発注
		工事請負・業務委託・物品購入・借上・その他	社宅及び寮の賃借・管理業務	工事請負・業務委託・物品購入・借上・その他
H22	職員74名・家族29名 計103名	170	69	158

※この他、同センターの地元雇用、従業員の町内消費、町税、電源立地交付金などの経済効果があります。

※北海道、原子力機構、幌延町の3者で締結した協定により、幌延深地層研究センターでは、研究期間中および研究終了後においても、放射性廃棄物の持ち込み、使用はございません。